

家教連

家庭科
研究



…「家庭科研究」を真ん中にして…

オンライン読者会のお知らせ

6月15日(土)19時半～21時

前回は一

昨年12月27日の年末忙しい時期でしたが、10名が参加し、2023年8、10、12月号を中心に感想などを交流。参加者は小、中、高校、大学の関係者でした。観点別評価については、3観点に分けて試験問題を作っているが、その分け方が正しいのか不安なまま評価している。それは他教科も同じ。また10月号の特集論説の清水さん(宇都宮大学)の原発事故の「避難者証言集」を基にした大学の授業報告や、LGPTQや性被害問題を取り上げた「教育情報」、8、10月の伊田さんの中学校住居分野の実践から学ぶことが多かったなどの感想がだされました。参加者からの「執筆者と話をしたい」との要望を受け、次回の準備を進めています。

※2、4、6月号を中心に「読んで面白かった記事」「役に立った記事」「考えさせられた記事」など出し合ひましょう。

※なるべくビデオをONにしてご参加ください。飲食しながらの参加可、気軽に。

※参加の方は、下記メールアドレスまで、お名前、職場(所属)、メールアドレス、電話をお知らせください。参加費無料です。

※申し込みは6月13日までに。

[参加申し込みメールアドレス：hiroko.m@hb.tp1.jp](mailto:hiroko.m@hb.tp1.jp)

— 一家教連編集部 —

お問い合わせメール: 申し込みメールに同じ

Tel042-735-9740 森弘子